

防災情報配信アプリが決まりました！

今冬のアプリ配信と
タブレット配布にむけて
整備を進めています

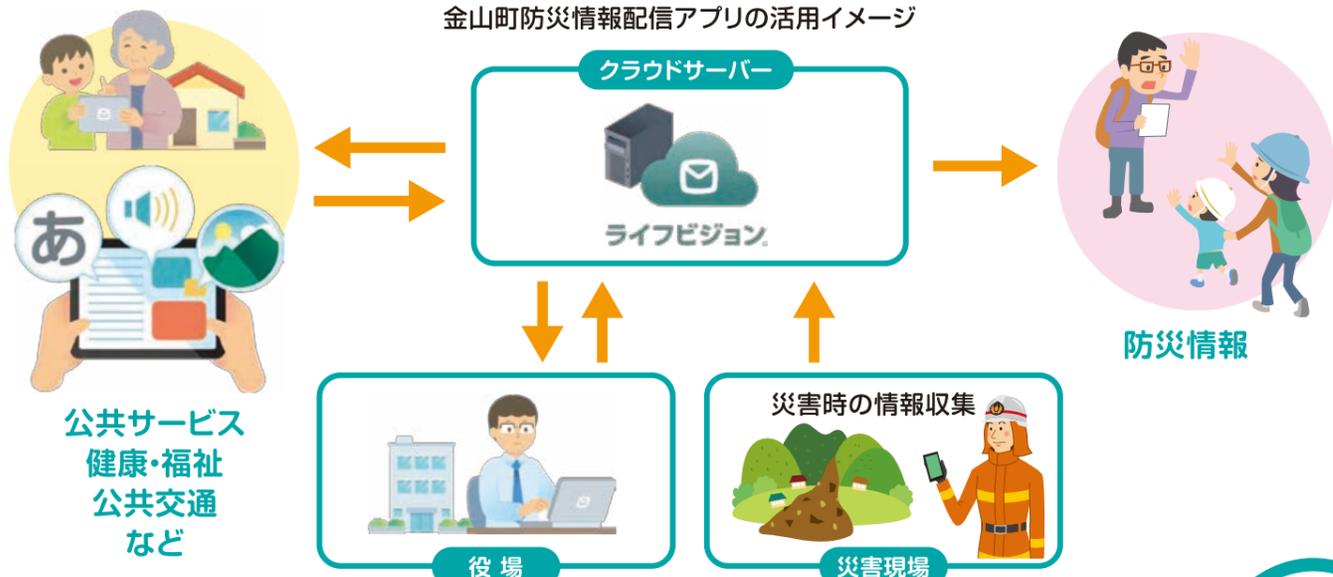
金山町のDX推進事業は、「デジタルの力によって、町民の皆さんの生活がより幸福なものに変わる」ことを目的としています。私たちの暮らしや働き方に必要不可欠なものになったデジタル技術を用いて、町の生活基盤となるデジタルサービスの導入・整備を行っていきます。

今年度は、(株)デンソー(愛知県刈谷市)が提供する地域情報配信システム「ライブビジョン」の導入を決定し、今冬のアプリ配信とタブレット配布を予定しています。防災情報ははじめ、日常の身近な情報を、「誰でも」「簡単に確実に」受け取ることが出来る環境をめざし整備を進めています。

防災情報配信アプリ導入の目的とその背景

- 災害**
全域へのスピーディーな情報伝達で多発する豪雨災害への対策を強化
- 時代**
紙媒体や防災無線、町内放送よりも早くてわかりやすい情報伝達
- 利便性**
自分から情報を取りに行かなくても情報が届く配信型

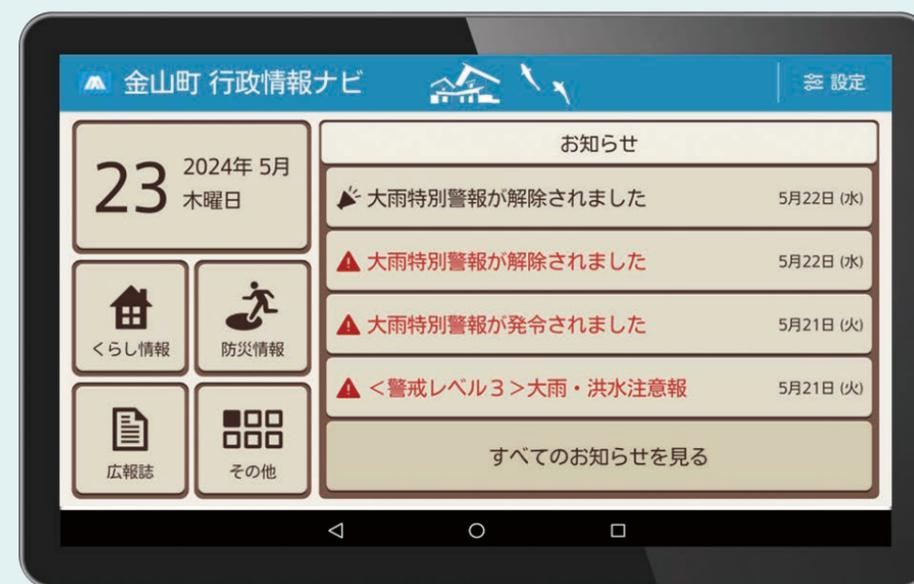
金山町防災情報配信アプリの活用イメージ



ボタンの大きさ、配色など、若者から高齢者まで誰もが使いやすい画面デザインを採用しました。



スマートフォン画面イメージ



タブレット端末画面イメージ

受け取れる防災関連情報

- ### 地震情報
- 緊急地震速報
 - 震度速報
 - 震源・震度に関する情報

気象情報

- 気象等の特別警報(大雨、大雪、暴風、暴風雪)
- 気象警報(大雨、洪水、大雪、暴風、暴風雪)
- 気象注意報
- 土砂災害警戒情報
- 竜巻注意情報
- 記録的短時間大雨情報
- 指定河川洪水予報

有事関連情報

- 弾道ミサイル情報
- 航空攻撃情報(いわゆる空襲警報)
- ゲリラ・特殊部隊攻撃情報
- 大規模テロ情報
- その他の国民保護情報

町内の火災発生情報

- 最上広域消防本部が発信する
- 火災発生情報
- 鎮火情報
- 誤報情報

避難及び警戒情報

- 金山町が発信する
- 避難所開設情報
- 河川水位情報
- 土砂災害警戒情報



主な機能 ① 災害時の情報収集

近年、近隣市町村でも豪雨災害が多発しています。被害状況や避難情報など、町全域へのスピーディーな情報伝達で防災対策を強化します。災害時にあわてないために、日常からタブレットを使い慣れておくことも重要です。

主な機能 ② 防災以外の情報も配信

チラシや回覧板などの配布物をアプリでお知らせします。情報はいつでも見返すことができるので、メモする手間やチラシを紛失したりする心配がありません。毎月の隣組長さんの負担を減らせるメリットもあります。

主な機能 ③ 誰でも、どこからでも配信可能

情報配信は役場からだけでなく、区長さんも地区内に配信することができます。配信は文字だけでなく音声で行うことも可能です。また、簡易アンケート機能を使って参加人数確認などでもできます。



※画面はイメージです



Q & A 疑問にお答えします

Q お金がかかるの？

A アプリは無料で利用できます。インターネット接続に必要な費用は自己負担となります。住民税非課税世帯等の世帯にはSIM付の端末を配布する予定です。また、すでにスマートフォンを利用している方や、自宅にWi-Fi環境がある方は追加の費用はかかりません。

Q 使い方が難しそう...

A アプリやタブレットの操作方法については、地区説明会を開催し、基本的な操作からご説明いたします。マニュアルや説明動画等の提供や、区長さんなどのリーダー向け研修会を通じて、全ての町民がライブビジョンを使えるようサポートいたします。

Q 災害でネット回線が使えない時は？

A オフラインでも取得済みの情報は閲覧が可能です。仮に災害でインターネットが使えない状況でも、事前にダウンロードしたハザードマップなどは閲覧できます。

Q 紙の広報誌や町内放送はなくなるの？

A 防災情報の配信は複数の手段を用いることが重要であり、町内放送を廃止する予定はありません。紙の広報誌等を廃止する予定はありませんが、毎月の配布物は段階的に縮小し、回覧配布物は将来的に月一回とする予定です。